

2025年度 自己点検・評価報告書

対象期間2025年4月～2026年3月

点検・評価確認日 2026年3月31日
大和国際日本語学院
校長 北門 芳子

点検・評価項目は、出入国在留管理庁の「日本語教育機関の告示基準」「日本語教育機関の告示解釈基準」を参照に作成した
A:達成されている B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる C:達成に向け努力している

理念・及び教育目標

- 1.学生の学びたいという意志を大切にし、日本語や社会においての応用力・幅広い知識を身に付けられる場となる
- 2.落ち着いた環境・学校施設で学生全員が目標を持ち、その実現に向けて共に努力し、喜びを分かちあえる学校となる
- 3.一人一人に合ったカリキュラムとして、第一段階【目学】文法や言語を見て考える、第二段階【耳学】音で覚える、第三段階【口学】実際にコミュニケーションを行いながら学ぶ、と段階を踏む形で用意

1	教育理念・目的等	評価
1-1	理念・目的・育成人材像は定められているか	A
1-2	学校の特色を理解しているか	A
1-3	学校の将来構想を抱いているか	A
1-4	理念に基づく教育が行われているか	A

<現状・具体的な取り組み/課題>

日本語教育の参照枠を参照し設定した理念を教職員等と共有するために研修を行っている。

2	学校運営	評価
2-1	学校の理念・目的の達成に沿って運営方針が定められているか	A
2-2	学校の理念・目的の達成に沿って事業計画が定められているか	A
2-3	運営組織や意思決定機能は確立され、効率的なものになっているか	A
2-4	人事や賃金での処遇・職場環境の改善に関する制度は整備されているか	B
2-5	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	A
2-6	学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が整備されているか	B
2-7	危機管理体制は整備されているか	A
2-8	施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるよう学校教育法に基づき整備されてい	A

<現状・具体的な取り組み/課題>

2-4	今後も改善に取り組む
2-5	学生管理システムの導入
2-6	外部評価も検討する

3	教職員	評価
3-1	教育理念・目的が教職員間で共有されているか	A
3-2	教育の質の向上させるための取り組みが確立されているか	A
3-3	教職員評価を行っているか	B

＜現状・具体的な取り組み/課題＞

- 3-1 毎月の職員会議で、意識の共有ができています。日本語教育の参照枠を参照し設定した理念を教職員等と共有するために研修を行っている
- 3-3 自己評価、学生からの評価など、導入を検討する

4	教育活動	評価
4-1	カリキュラムは体系的に編成されているか	A
4-2	授業評価の実施・評価体制はあるか	B
4-3	目標に向け授業を行うことができる要件・資質を備えた教員を確保しているか	A
4-4	成績評価、進級判定、修了判定は適切に行われているか	A
4-5	各種日本語試験の認定率向上のための指導体制は整っているか	A

＜現状・具体的な取り組み/課題＞

- 4-2 自己評価、学生からの評価など、導入を行う
- 4-4 日本語教育の参照枠を参照した、評価方法を設定、教員間での評価基準、方法に齟齬がでないように研修等を行っている
- 4-5 ICT教育の導入

5	学生支援	評価
5-1	進学・就職指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	A
5-2	学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	A
5-3	学生の心身の健康管理・事故・怪我サポートを担う体制があり、有効に機能しているか	A
5-4	学生寮など、学生の生活環境への支援は行われているか	A
5-5	保護者、経費支弁者、仲介業者と適切に連携しているか	A
5-6	卒業生への支援体制はあるか	A

＜現状・具体的な取り組み/課題＞

- 5-3 母国語相談ができる体制を整えている
- 5-6 証明書の発行や、相談体制、進学先への訪問などを行っている
- 5-4 学生寮がある自治体と協力して生活環境を整えている

6	在留管理と生活指導	評価
6-1	入国・在留関係の管理・指導と支援が適切に行われているか	A
6-2	日本社会を理解するための支援が適切に行われているか	A
6-3	我が国の法令を遵守させる指導を行っているか	A
6-4	常に最新の学生情報を把握しているか	A

＜現状・具体的な取り組み/課題＞

- 入国前ガイダンス、新入生ガイダンス、警察安全講習など実施している
- アルバイト先より学生のアルバイトについて定期的に情報収集を行っている
- 行政書士による法令講習を行っている

7	学生の募集と受入れ	評価
7-1	学生の受入方針は定められているか	A
7-2	学生募集活動は、適正に行われているか	A
7-3	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	A
7-4	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	A

7-5	適正な定員設定及び在籍者数になっているか	A
-----	----------------------	---

＜現状・具体的な取り組み/課題＞

7-4	面接を録画し、複数の教職員で選考を行っている
-----	------------------------

8	財務	評価
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	A
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A
8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	A
8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	A

＜現状・具体的な取り組み/課題＞

外部の税理士と定期的に計画を見直している

9	法令等の順守	評価
9-1	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A
9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A
9-3	自己点検・自己評価の実施と、問題点の改善に努めているか	A
9-4	自己点検・自己評価結果を公開しているか	A
9-5	関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか	A

＜現状・具体的な取り組み/課題＞

9-5	適正校クラスⅠに選定されている。
9-3	毎月行っている職員会議で問題点、改善点を話し合っている

10	社会貢献	評価
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	A
10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	A

＜現状・具体的な取り組み/課題＞

10-1	長期休み期間を利用し、地域の外国人(生活者)に対して無料の教室を開いている
10-2	学校主催でのクリーンキャンペーンを実施。地域の祭りや病院での災害訓練に参加している